

広告出稿のご案内

特集1 次世代パワー半導体の最新動向とその関連技術

パワー半導体は、高い電圧、大きな電流を扱うことができる半導体で、大きな電流に対しても壊れない構造を持っています。次世代の電気自動車(xEV)をはじめ各分野で必須の技術として期待されています。現在の世界市場の規模は3兆円弱ですが、2030年には4兆円に迫るとの予測もあります。その材料面からみると、現在はSi(シリコン)が大半を占めていますが、性能面ではSiC(炭化ケイ素、シリコンカーバイド)とGaN(窒化ガリウム、ガリウムナイトライド)をはじめとした材料が期待されています。本特集ではそれらの最新動向と関連技術を紹介するとともに今後を展望します。

【予定目次】

[先進パワー半導体の最新動向]

- ・ SiC・GaNパワー半導体の技術動向と応用展開 筑波大学 岩室 憲幸
・ 酸化ガリウムパワー半導体(Ga2O3)の技術動向と応用展開 情報通信研究機構 東脇 正高
・ ダイヤモンドパワー半導体の技術動向と応用展開 関西学院大学 鹿田 真一

[注目の関連技術]

〈回路〉

- ・ 回路技術(熱、高速スイッチング、立体化) 大阪大学 舟木 剛

〈実装・パッケージ〉

- ・ 接合技術(SiCに対応する新しい材料の実装技術) 大阪大学 菅沼 克昭、陳 伝彤
・ 冷却技術 富士電機(株)
・ ロータス金属による沸騰促進を利用した沸騰冷却技術 (株)ロータス・サーマル・ソリューション 井出 拓哉
・ 電磁ノイズ対策技術 東京都立大学 和田 圭二

〈ウエハ/結晶〉

- ・ SiC結晶成長技術 関西学院大学 大谷 昇
・ GaN結晶成長技術 名古屋大学 加地 徹

特集2 withコロナ時代の先端材料・表面処理技術と産学連携

めっきをはじめとした表面処理技術は、製品の付加価値を向上するための技術として長い歴史をもちながら、時代のニーズに対応して新たな応用分野が広がっています。

このめっき技術の分野を長年リードしているのが関東学院大学 材料・表面工学研究所です。同研究所は1964年に世界で初めてプラスチック上の無電解めっき技術を開発したのをはじめ、さまざまな分野の技術開発に貢献してきました。本特集では同研究所の協力を得て、第一線の研究者や連携企業によるめっきや表面処理技術に関する最新の研究開発事例を紹介します。

広告締切日

- 広告お申し込み締切日 12/10(金)
○データ入稿締切日 12/15(水)
○発売日 2022/1/15(土)

◆工業材料・本文特集予定

2022年春号(2022年4月15日発売予定) 次世代電池

※2021年秋号より季刊になりました。1月、4月、7月、10月の発行予定です。

掲載料金表

- 発行部数: 28,000部
●体裁: B5判・左開き・無線平とじ

Table with 3 columns: 記事中(1色), ヨコ1/3, 49,500 (45,000); 挿込, 2, 205,700 (187,000); 挿込, 4, 328,900 (299,000)

[特定頁]

Table with 5 columns: 場所, スペース, カラー, 3色(C+M+K), 2色(C+K). Rows include 表紙1, 表紙4, 表紙2, 表紙3, 本文目次(奇), (偶), (下), 広告目次(奇), 広告目次(偶).

[前付]

Table with 7 columns: 場所, スペース, カラー, 3色(C+M+K), 2色(C+K), 2色(M+K), 1色(K). Rows include 第1頁, 最終頁, 普通頁, 1, 2, 3, 4.

※表示価格は税込金額、()内は税抜き表示です。

◆B5判広告スペースサイズ

▼原稿サイズ

(仕上がり寸法257×182mm)

Table with 4 columns: サイズ, 普通版(天地×左右(mm)), 断切版(ブリード)天地×左右(mm). Rows include A表紙4, B1ページ, C見開き, Dヨコ1/2ページ, Eタテ1/3ページ, F記事中ヨコ1/3ページ, G目次下1/4ページ.

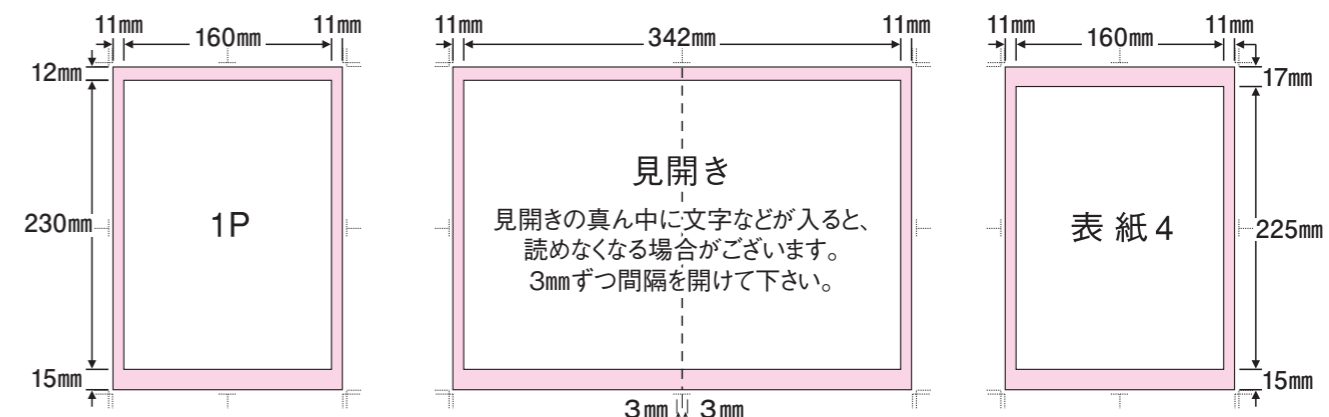
※断切版は断ちしろ3mm加算(天地左右)

●広告データのヘッダー部分に「雑誌名」「発行号」を記入。

工業材料 2021年秋号

●スクリーン線数と解像度(原寸使用時)

モノクロ: 133線(lpi)、240dpi
カラー: 175線(lpi)、350dpi
入稿データが重くならないように、ご注意ください。



上図の様に「1頁」および「見開き(2頁)」の原稿は、「コーナートンボ」および「センタートンボ」を、1頁はB5版に、見開き(2頁)はB4版に付けて下さい。ブリード版にて作成の際は、天地左右の文字の配置にご注意下さい。紙面サイズいっぱいには配置した場合、文字が切れる、読みづらくなる場合がございます。また、罫下には、資料請求番号が入りますので、10mm余白を取って下さい。

制作ガイド

日刊工業新聞社 出版局 雑誌部 広告原稿データ 入稿仕様書 

広告主名		
担当者	☎	()

データ制作者 記入欄

会社名	☎	()
担当者	E-mail アドレス _____ @ _____	

入稿メディア	● <input checked="" type="checkbox"/> チェックを入れて下さい	メディア返却の有無
	<input type="checkbox"/> MO <input type="checkbox"/> CD-R <input type="checkbox"/> USB	<input type="checkbox"/> 要返却 <input type="checkbox"/> 返却不要

仕様システム	● <input checked="" type="checkbox"/> チェックを入れて下さい	● ご記入下さい
	OS Mac <input type="checkbox"/> 9.x <input type="checkbox"/> 10.x <input type="checkbox"/> _____	Windows _____

出力ファイル名 (epsでの入稿推奨)	出力見本 (実寸1枚) (PDF可)	● <input checked="" type="checkbox"/> チェックを入れて下さい
	<input type="checkbox"/> モノクロ <input type="checkbox"/> 2色 <input type="checkbox"/> 3色 <input type="checkbox"/> フルカラー	

フォント	フォントは全てアウトライン化して下さい (Adobe Illustrator・InDesign)
<small>※アウトライン化できない場合、使用フォント名を記載してください</small>	_____

※アウトライン化が出来ない場合は印刷用PDFでのご入稿を推奨いたします (X1-a形式での入稿を推奨)。
※PDF入稿の場合はトンボ及び塗り足しの処理を再度ご確認ください。

原稿タイプ	● 原稿タイプは、裏ページの「サイズ」欄を参照の上 <input checked="" type="checkbox"/> チェックを入れて下さい
	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D <input type="checkbox"/> E <input type="checkbox"/> F <input type="checkbox"/> G

色数	● <input checked="" type="checkbox"/> チェックを入れて下さい
	<input type="checkbox"/> モノクロ <input type="checkbox"/> 2色(マゼンダ+スミ) <input type="checkbox"/> 2色(シアン+スミ) <input type="checkbox"/> 3色(CMK) <input type="checkbox"/> フルカラー

アプリケーション	● 使用アプリケーションに <input checked="" type="checkbox"/> チェックし、バージョンをご記入下さい
	<input type="checkbox"/> Adobe Illustrator _____ ※「PDF互換ファイルを作成」に必ずチェックを入れて下さい
	<input type="checkbox"/> Adobe InDesign _____

リンクデータ	● リンクデータに <input checked="" type="checkbox"/> チェックを入れて下さい	<input type="checkbox"/> 埋め込み
	<input type="checkbox"/> EPS <input type="checkbox"/> TIFF <input type="checkbox"/> PSD (<input type="checkbox"/> CMYK <input type="checkbox"/> グレースケール <input type="checkbox"/> モノクロ2階調)	

オーバープリント	● <input checked="" type="checkbox"/> チェックを入れて下さい <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
----------	---

ハーフトーンスクリーン	● 使用しないで下さい
-------------	-------------

ダブルトーン	● 推奨しておりません。なるべくシアン版、マゼンダ版、ブラック版にて作成下さい。
--------	--

備考：	_____
-----	-------

入稿前にチェックしてください (再確認)

- フォントはすべてアウトライン化 (Adobe Illustrator・InDesignの場合)
- 孤立点・不要なオブジェクト等は削除 (Adobe Illustrator・InDesignの場合)
- 入稿データの保存形式は「EPS」を推奨 (ai, PDF 可) ※1.
- aiデータは保存の際「PDF互換ファイルを作成」に必ずチェックを入れて下さい
- カラー原稿は、CMYKで作成 (RGB、特色厳禁)
- モノクロ原稿はグレースケールで作成 (CMYK、RGB、特色厳禁)
- モノクロ画像はグレースケールまたはモノクロ2階調で作成 (CMYK画像、RGB画像は厳禁)
- 画像データは「適正解像度」にしている
- 画像の保存形式フォーマットはEPS、TIFF、PSDのいずれかにしている ※2.
- EPSオプションは「8bit/pixels」で「ASCII85」で保存している
- ドキュメント設定の透明/プリセットは「高解像度」に設定にしている
- ドキュメントのラスターサイズ効果設定は「高解像度」に設定にしている
- 赤版は「マゼンダ」で、青版は「シアン」で作成 (3色はCMK) ※3.
- 断ちトンボ(トリムマーク)は付けてある (1頁・見開き・表4の場合) ※4.
- 入稿データは、作成したバージョンのまま保存 (下位保存すると破損することがあります)
- 各データには保存形式にあった拡張子を付けている
- 画像データ等のリンクファイルは同一階層(フォルダ等)に収め、画像データのリンク漏れは無い
- 出力見本で、文字化け等の無いことは確認済
- ウイルスチェックは実施済
- オリジナルデータはバックアップ済

※1.) PDFで入稿の際は、「x1-a」形式での入稿を推奨します。

※2.) イラストレーターaiデータにて入稿の場合、画像データの保存形式は「PSD」を推奨します。
イラストレーターepsデータにて入稿の場合、画像データの保存形式は「eps」を推奨します。

※3.) 赤版は、日刊工業新聞社指定の赤を使用します。

※4.) プリード版にて作成の際は、天地左右の文字の配置にご注意下さい。
紙面サイズいっぱい配置した場合、文字が切れる、読みづらくなる場合がございます。
また、罫下には、資料請求番号が入りますので、10mm余白を取って下さい。

広告原稿 入稿後の進行予定 (営業日内)

- ① 入稿日(受付時間：14時まで)に完全原稿 14時以降は翌日扱いになります。
- ② 入稿日の中2日後にプルーフ出力。
出力(プルーフ)：モノクロ・2色は1枚、3色・フルカラーは2枚。 ※表紙と表4については1枚。
- ③ 入稿日の翌々日着で、上記出力を送付[佐川急便]⇒出力確認・責了。
※上記以外の出力プルーフについては別途費用がかかります。
※再入稿した際の出力プルーフについても別途費用がかかります。

注) 締切日直前は入稿が集中しますので、余裕を持った入稿をお願いいたします。
また、弊社で入稿原稿のデータを修正することは原則ございません。

◆ その他、ご不明な点がございましたら担当者にお尋ね下さい。

 日刊工業新聞社 出版局 雑誌部

〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1 TEL.03-5644-7447 FAX.03-5644-7405